

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○

企業の概要

企業・団体名	株式会社merchu	本社所在地	兵庫県
業種	サービス業(他に分類されないもの)	総従業員数	10人
事業概要	『ブランディング&マーケティング&プロモーション&プロデュース』 SNSブランディング/セミナー/写真&動画撮影/デザイン制作/HP制作/自社メディア運営		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	テレワーク規定
テレワーク担当部署	全部署
テレワーク対象者	全従業員
実施者数	10人
平均実施日数	月4回以上8回未満程度(概ね週1~2回)

テレワークの導入・拡大の経緯

創業当初より、オフィスワークとテレワーク(弊社ではリモートワークと呼ぶ)制度を導入し、従業員それぞれのワークライフバランスの向上を図っている。クリエイティビティが求められる業務を行う上で、一人一人がそれぞれの時間を大切に、仕事とプライベートの両面を豊かにすることが良いアウトプットを生むために肝要であるという考えのもと、従業員数が増加している現在も積極的にテレワークを推奨している。社員はオフィス、自宅そしてそれ以外の好きな場所から働くことができ、カフェやワークスペースを利用する際には、会社から補助が支給される。そして、それらのテレワーク可能なカフェなどの情報は、社内で運営しているnomadokun(<https://nomadokun.com>)というノマドワーカー向けカフェサイトに記事投稿として蓄積されており、社内のみにとどまらず、外部に向けても積極的に発信している。これらの取り組みにより、能力のある人材の確保や、子育て中の従業員の柔軟な勤務、そして出張時における業務効率の向上などを実現している。また、それぞれが感性を高められる場所や刺激を受けられる場所で仕事をするにより新たなインスピレーションを得ることも期待している。

テレワークの概要・特徴

週2回まで全社員(試用期間を除く)が対象の制度としている。オフィス、自宅そしてそれ以外の好きな場所から働くことができ、カフェやワークスペースを利用する際には、会社から補助が支給される。長時間労働を防ぐための取り組みとしては、テレワーク開始時と終了時にグループラインにて社内報告を義務付けている。

社内で運営しているサイト
<https://nomadokun.com>

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- 交通費月平均約10万円削減
- ITリテラシーの高い人材のリクルーティングに成功
- ワークライフバランスが取れるため、従業員満足度の向上
- 育休中、産休中の女性に、社会との繋がりを持てる場の提供